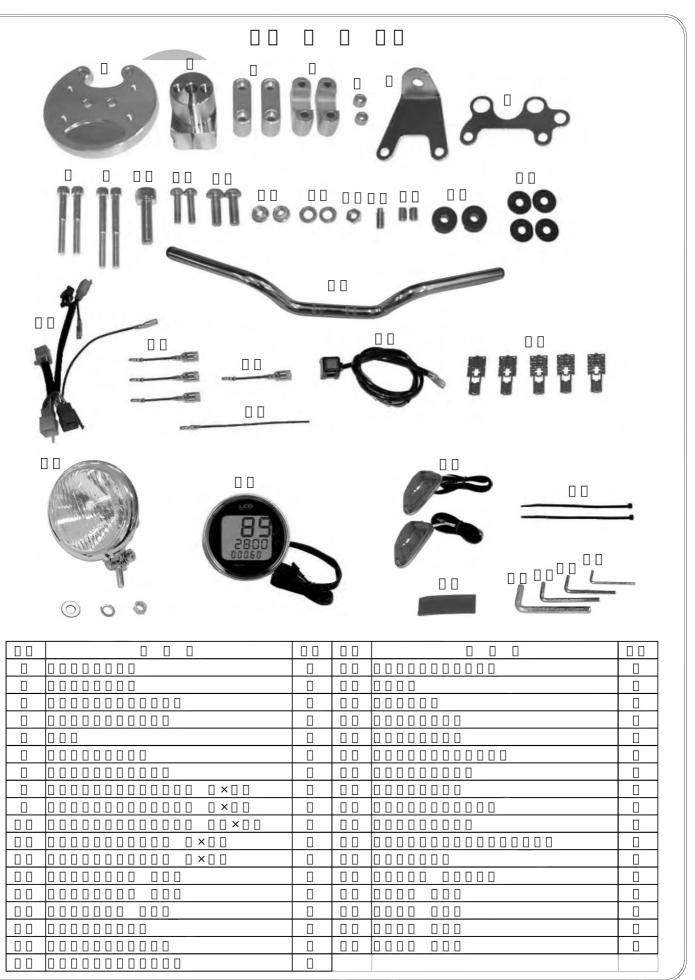


- 1-

Feb./27/'06



- 2- Feb./27/'06

ПП П ппппп 0000000000000000000000 ППП  $\textcircled{1} \, \sqcap \, \sqcap \, \sqcap \, \sqcap \, \sqcap \, \sqcap$ 3000000000000000  $\bullet$ \$ | | | | | | | | | **6** | | | | | **?** [ ] [ ] [ 9 | | | | | | | | | |  ${}^{\textcircled{\tiny{0}}} {}^{\textcircled{\tiny{0}}} {}^$ 



00000000000000000 0000000000000 

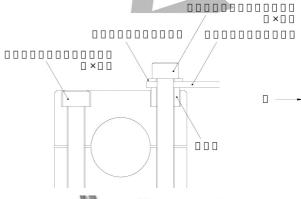


0000000000000 



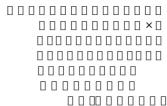
 $\ \, \square \ \, \square$ 







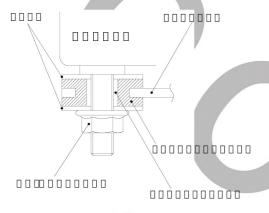
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 







Feb./ 27/ '06

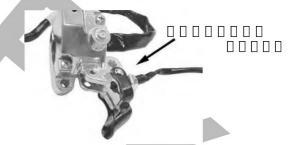






1000000000000



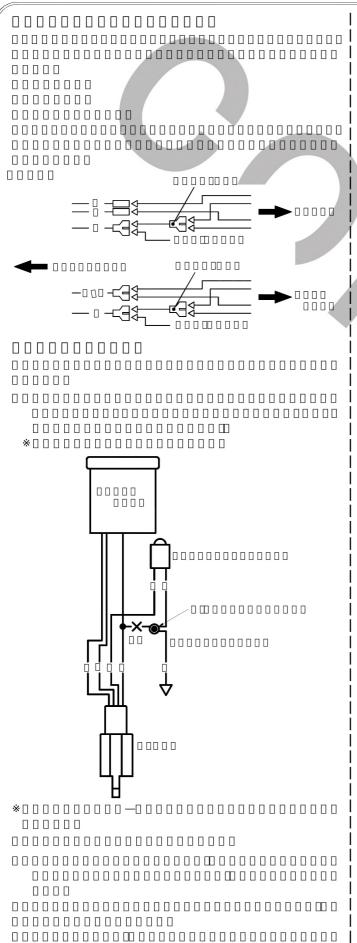


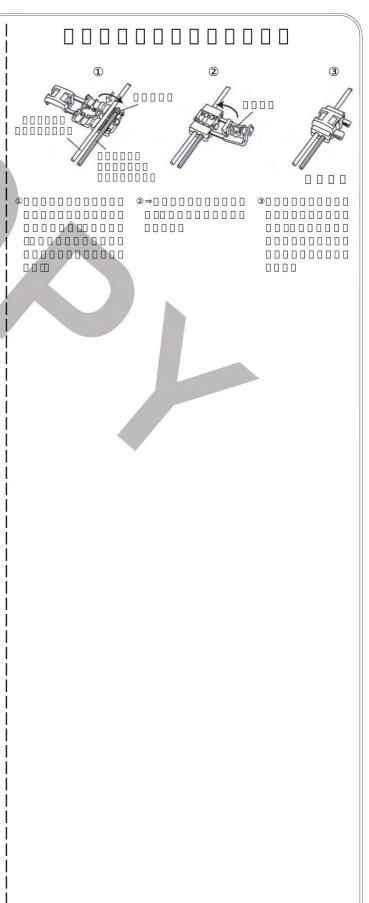
100000000



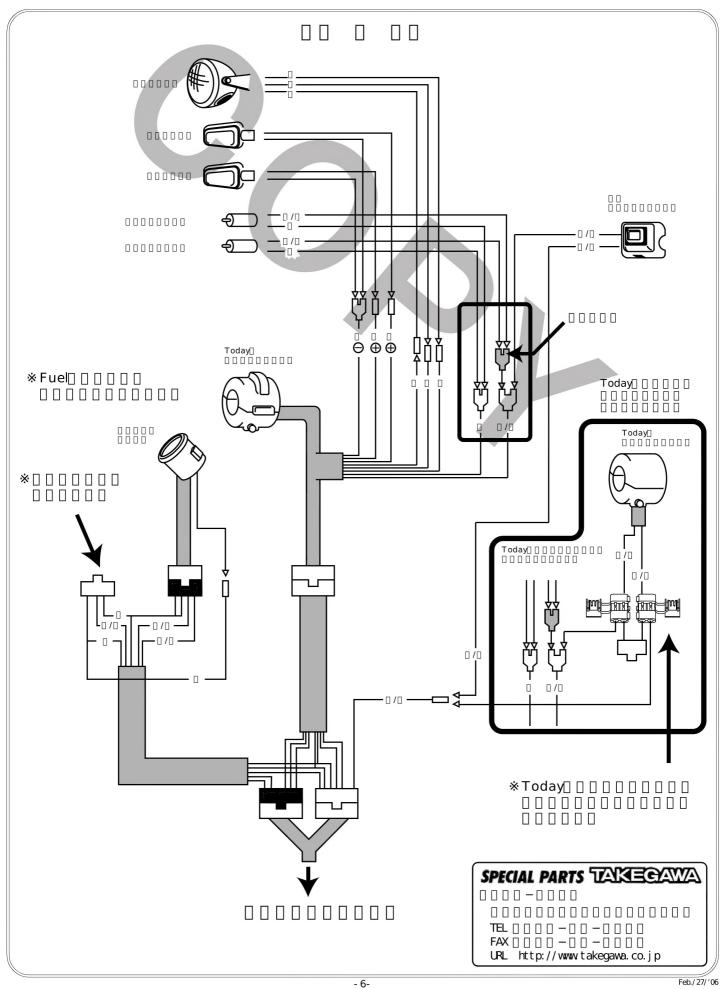
- 4-

\*00000000000000000000





- 5-



#### αタイプ追補

# ラージLCDメーター αのタコメーター設定について

本ページは各種キット共通内容となっております。 お客様のバイクに合わせた値にメーター設定値を切り替えて下さい。

| 車名              | 商品番号                  | CYC- | PIS- |
|-----------------|-----------------------|------|------|
| マグナ50           | 09-01-0211            | 2    | 1    |
| ズーマー (キャブレター車)  | 06-02-0202/09-01-0056 | 2    | 1    |
| TODAY (キャプレター車) | 06-02-0303            | 2    | 1    |
| AF62 ディオ        | 06-02-0301            | 2    | 1    |
| スペイシー100        | 06-02-0305            | 2    | 1    |
| ディオ (2サイクル)     | 06-02-0302            | 2    | 1    |
| JOG (2サイクル)     | 06-02-0304            | 2    | 1    |
| XR50/100モタード    | 09-01-0288            | 2    | 1    |
| XR250モタード       | 09-01-0055            | 2    | 1    |
| KSR110          | 09-01-0054            | 2    | 1    |
| KSR50/80        | 09-01-0054            | 2    | 2    |

### タコメーターの設定変更手順



- 数値変更ボタン(文章中[B]ボタン) 設定項目切り替えボタン(文章中[A]ボタン)



車両のメインキーをON(車輌によってはエンジンを始動)にし、メーター の電源が入った状態(液晶表示がある)にしてください。

[A]のボタンを押します。

画面に「CYC-」という表示が出ます。

この時、[B]のボタンを押す度に"CYC-2"⇔"CYC-4"と交互に表示が変わ ります。



ご自分のバイクに合わせ、どちらかを選択してください。 "CYC-"の選択が完了しましたらもう一度[A]ポタンを押してください。

画面に「PIS-」という表示が出ます。

この時[B]のボタンを押す度に"PIS-"の右側の数表示が変わります。 上記で"CYC--2"を選択した場合は1⇒2⇒3⇒4⇒1⇒2⇒・・・・となり

ます。

また "CYC-4"を選択した場合は1⇒2⇒3⇒4⇒5⇒6⇒8⇒1・・・・とな ります。

ご自分のバイクに合わせ、選択してください。

[A]を押す

疆[B] で数値変更

すべての設定が完了し、[A]ボタンを押すと設定変更画面から標準画面に 戻ります。

### エンジン種類[CYC-]、気筒数[PIS-]について

ここでの[エンジン種類、気筒数]はクランクシャフト1回転辺りの発火回数を表すための例えです。 ですから、実際のバイクのエンジン種類や気筒数とは異なる場合があります。

0.5回はクランクシャフト2回転に1回発火を表しています。

| クランクシャフト1回転あたりの発火回数  | 0.50  | 10    | 1.50  | 20    | 2.50  | 30    | 40    |               |
|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------|
| CYC-2 (2サイクルエンジンの例え) |       | PIS-1 |       | PIS-2 |       | PIS-3 | PIS-4 |               |
| CYC-4 (4サイクルエンジンの例え) | PIS-1 | PIS-2 | PIS-3 | PIS-4 | PIS-5 | PIS-6 | PIS-8 | (PIS-は気筒数の例え) |

# ●ご自分のバイクの発火回数が分からない時

エンジン種類は(CYC-2)固定で、ます気筒数を(CYC-2)に設定し、エンジンを軽くふかして表示数値を確認してください。 気筒数(CYC-2)では大抵実際よりも少なく表示されますので、様子を見ながら (CYC-2)のようと数値を変えて行くと表示数値が増 え、丁度良い設定が見つかります。

モンキー系エンジン、エイプ系エンジン、その他4サイクル1気筒、4気筒のエンジンの多くがクランクシャフト1回転あたり1発火ですので設 定は[CYC-2、PIS-1]となります。

2サイクル1気筒のバイクの一部やインナーローター装着車では、クランクシャフト1回転あたり2回発火[CYC-2、PIS-2]の場合があります。